宗内寺院紹介 90

東京教区第七部
當麻山 泉藏院

泉藏院は江戸時代徳川吉宗公の代に行われた大沼田新田開発に伴い、運承法印を勧請して開祖とし、延享元年（一七四四）に建立されました。当時は新寺の建立が認められない時代であったため、現青梅市今寺の報恩寺の塔頭を移築することで、寺社奉行大岡越前守忠相によって認可されました。また、建立に際し所有地を寺領に寄付するなど尽力した當麻弥左衛門と當麻傳兵衛の功績より、その姓を山号としています。

ご本尊の如意輪観音像は江戸期作で、胎内には当初のご本尊である恵心僧都作と伝えられる聖観音像が納められています。現本堂他、境内の建造物は先代第三十五世住職亮範の代に整備されました。

①

②

③

④

⑤

①本尊如意輪観世音菩薩　②本堂　③多宝塔
④不動明王　⑤鐘楼

東京教区第七部
當麻山　泉藏院
住　　所／〒187-0001　東京都小平市大沼町5-9-8
電話番号／ 042-341-3836